

新専任教員 紹介

(敬称略)

氏名・職名・主な担当科目

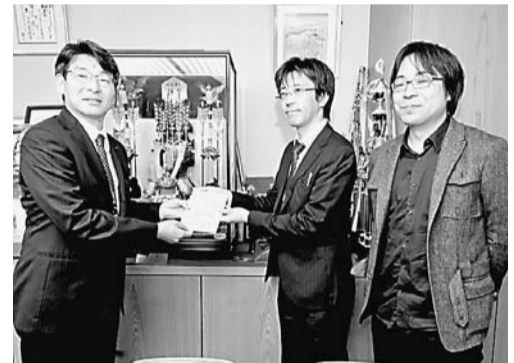
<p>教授・「原価計算論・原価管理論」</p>  <p>原部 健二</p>	<p>【商学部】</p> <p>准教授・「マーケティング入門1・2」</p>  <p>金成 正</p>	<p>教授・「経営入門B」</p>  <p>今井 雅和</p>	<p>【経営学部】</p> <p>教授・「会社法概論」</p>  <p>出口 正義</p>	<p>【法学部】</p> <p>准教授・「日本経済史」</p>  <p>松沢 裕作</p>	<p>教授・「資本主義発展の理論」</p>  <p>新田 滋</p>	<p>【経済学部】</p> <p>准教授・「現代経済」</p>  <p>富川 理充</p>	<p>講師・「健康科学論」</p>  <p>吾郷 貴紀</p>
<p>講師・「民事法総合演習II (民事責任法)」</p>  <p>大澤 逸平</p>	<p>准教授・「人権の基礎理論」</p>  <p>田代 亜紀</p>	<p>教授・「労働法I(基本領域)」</p>  <p>小宮 文人</p>	<p>【法科大学院】</p> <p>講師・「映像表現」</p>  <p>藤原 正仁</p>	<p>【ネットワーク情報学部】</p> <p>講師・「生涯スポーツ」</p>  <p>相澤 勝治</p>	<p>准教授・「アジア文化史」</p>  <p>志賀美和子</p>	<p>【文学部】</p>	

多摩区・3大学連携事業

ネットワーク情報学部2年次で学ぶコンテンツデザイン応用演習は、2006年度から多摩区の登戸小学校の協力を得て、ユーザを意識した実践的な演習を行っている。

2010年度は、多摩区・3大学連携事業の一環として2年次生34人(現3年次)が、小学校5年生の理科「流れる水のはたらき」の理解を助けるための8つの体験型学習教材を制作し、昨年12月に同小学校で学生たちが授業を行った。

「多摩川周辺地域住民のための体験型河川学習コンテンツの開発」



栗芝准教授は「今回は次日本大震災の影響で、予定されていた発表会が中止となり、地域コミュニティに貢献するといった当初の目標が果たせなかったという反省がある。二ヶ領せらぎ館のような施設での展示や、地域イベントで体験していただく」と話している。

栗芝准教授は「今回は次日本大震災の影響で、予定されていた発表会が中止となり、地域コミュニティに貢献するといった当初の目標が果たせなかったという反省がある。二ヶ領せらぎ館のような施設での展示や、地域イベントで体験していただく」と話している。

ネットワーク情報学部の成果を多摩区長に報告

完成し4月8日、多摩区役所で上平崇仁准教授と栗芝正臣准教授が門ノ沢俊明多摩区長らに「多摩川周辺地域住民のための体験型河川学習コンテンツの開発」の報告を行い、冊子を手渡し、報告を行った。冊子を手渡し、報告を行った。冊子を手渡し、報告を行った。

土屋・矢野両教授が中国・西北大で講演

国際交流協定校である0人を前に講演した。中国の西北大学で2月25日、文化講演会が開催された。土屋昌明経済学部長、唐使・井真成(2004年、西安郊外で発掘された)の両教授が、西安の両大学共同研究は、「古代東アジア世界史と留学生プロジェクト(07年～11年度文科省オープン・リサーチ・センター整備事業)として現在も継続中。

土屋教授の講演は「我と西安の縁故」(私と西安とのかわり)。西安に滞在した体験を基に、中国語と日本語の違いを語った。

講演を聴いた参加者は「古典など文学を専攻している学生たち。日本の文化、歴史に詳しく、熱心に聴講し活発な質問を寄せた。」

学位授与

専修大学から3月23日付で次の2氏に学位が授与された(氏名に続き、学位の種類・学位請求論文名)。

柳生 剛志氏
博士(文学)
「タケミカツチの誕生」
大西 淳也氏
博士(商学)



▲大西氏(左)と柳生氏

事務室の移転

【生田就職課(資料室含む)】
4月25日から図書館1階に移転します。

【生田学生相談室】
4号館学生生活課内に一時移転しました。

募金局 被災義援金の送付について(報告)

【生田キャンパス】5月14日(土)、13時から15時 ※詳細は入学センターホームページで。
【関連記事12面】
専修大学ペアレックスフェア開催

東日本大震災に伴う休学の特例措置について

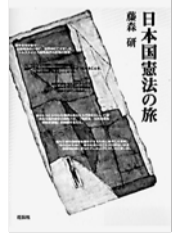
東日本大震災に被災された影響により今年度の修学が困難となり、4月から休学を希望する方は4月30日までに各窓等の特例措置の取り扱い(教務課・二部事務課をいたします。

学費振込について

【問い合わせ先】
経理課(神田) ☎03(3265)3979
経理課(生田) ☎044(911)1251

専修人の新しい本

日本国憲法の旅
藤森 研著
新聞記者35年の取材活動を振り返り、日本国憲法とのかかわりを記した。「皇子とトルストイ」に始まる9章からなる旅は、海外へも飛び、中国とサハリン残留者、ナチスドイツの絶滅政策、軍備を持たない中米コスタリカ、司法の市民参加、ハルビン、昭和天皇崩御、取材の中心にあったのが憲法だった。



終章「憲法とメディア」では、かつて戦争への道で、「新聞はどこで間違っ

「東日本大震災」に伴う入学時期延期の特例措置について

本学では、このたびの東日本大震災で被災された2011年度入学予定者の方で、さまざまな事情で当該年度の修学が困難となり、2012年度からの入学を希望する場合は、以下のとおり入学時期を延期することができる特例措置を講じることといたしました。

1. 対象者
 - ①2011年度入学手続き(入学手続きを完了した方)
 - ②2011年度入学延期手続き(延期手続きを取り、入学手続きを取らなかった方)
 - ③以下の入学試験制度で、入学手続きを取らなかった方
2. 2011年度一般後期入学試験
 - ・2011年度大学入試センター試験利用後期入学試験
 - ・2011年度二部一般入学試験
3. 申請期限
 - 2011年6月30日(木)
4. 問い合わせ先
 - 入学手続係(経理課) ☎03(3265)3979

なお、罹災証明書の提出が困難な場合には、個別に対応いたします。